

★ 市場や薬価の不確実性、患者数や治療需要の見積もりなど、

セミナー504113

不確実要素の予測手法を、熟練のコンサルタントや製薬企業実務者たちが丁寧に解説！



開発早期医薬品の売上予測における

動的環境/不確実要因の予測・分析法

～4人の演者によるケーススタディ～

●日 時: 2025年4月17日(木) 10:00～17:15 ●聴講料: 1名につき 71,500円(消費税込、資料付)
●会 場: Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき66,000円(税込)]
3営業日後を目安にアーカイブ配信いたします。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

1. 開発早期医薬品での患者数、売上予測

【10:00-11:30】

クリエイティブ・スーティカル(株) 日本代表 大西 佳恵 氏

- 患者数予測の重要性
- 疫学文献や治療ガイドラインを用いた有病率・患者数の推計方法
 - 文献検索の方法
 - 文献情報の統合
 - 有病率・患者数推計
- 人口動態を用いた患者数の将来予測
 - 人口動態のデータとは
 - 人口動態を用いた将来予測方法
- データベースを用いた患者数予測
 - 日本で使用可能なデータの種類と特徴
 - 疫学データ
 - 医療データ(レセプト・薬局・病院)
 - NDBオープンデータ
 - データによる患者数推計
 - 患者数推計方法
 - それぞれのデータベースによる患者数推計の利点と課題

【質疑応答】

2. 開発早期段階での薬価予測

【12:15-13:45】

中外製薬(株) 渉外調査部 野木森 雅人 氏

- 新規収載品の薬価算定の基礎
 - 類似薬がある場合の新薬の算定
 - 類似薬が無い場合の新薬の算定
 - 補正加算の考え方
- 既収載品の薬価改定の基礎(後発品等を除く)
 - 市場実勢価格加重平均値調整方式
 - 再算定
 - 新薬創出等加算
 - その他
- 新規開発品の薬価予測におけるポイント
 - 新薬の薬価想定の前に必要なこと
 - 算定方式の選択と算定の検討
 - 競合品の薬価改定
 - 有用性加算の可能性
 - その他注意すべき制度
 - 薬価予測と薬価予測を踏まえた関連部門との連携

【質疑応答】

3. 新規市場・市場データが不足している場合の売上予測

【14:00-15:30】

(株)社会情報サービス 調査事業 PMR局 兼
ヘルスケアインテリジェンス局 シニアアドバイザー
大澤 一範 氏

- 新規市場の売上予測が着目されている背景
- 新規市場の売上予測の難しさについて
- 新規市場の売上予測の実践
 - 市場分析
 - シェア予測
 - 感度分析
 - プロジェクトの意思決定に繋げるために
- 開発タイムラインと売上予測の実施時期
 - 全体像: 開発の早期と後期でやること
 - Post-PoCでの売上予測実施プロセス
- 最後に; マーケットリーダーとしての攻めの売上予測

【質疑応答】

4. 開発早期の売上予測・事業性評価に説得力を持たせるポイント

【15:45-17:15】

中外製薬(株) ビジネスインサイト&ストラテジー部
ビジネスアナリシスプロフェッショナル 高山 健次 氏

- 市場規模/売上予測が難しくなっている理由
- 開発早期段階における売上予測・事業性評価とその概念
 - 事業性評価のゴール、4つの目的とタイミング
 - 事業リスクと4つの事業性評価の実施方法
 - 事業性評価を理解する上での重要な指標
- 事業性評価のケーススタディ
 - 事業性評価に関わる様々な課題
 - TPP作成のタイミングと3つのポイント
 - 市場を理解するためのアプローチ
 - 海外P2実施中のアセットの国内導入評価事例
- 製品チームや経営から信頼の得られる事業性評価を目指して
 - 中外製薬での事業性評価実施の流れと、確認ポイント
 - 事業性評価の役割と目指すところ
 - 市場調査と事業性評価の関係

【質疑応答】

セミナー申込書

「開発早期医薬品」セミナー

No.504113 4/17

- 申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・FAX・e-mail]			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため			
・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

- 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
- お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

- 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
- 定員になり次第、申込みは締切となります。
(FAXでのお申し込みは表紙の申込用紙をご利用ください)